

## 国際喘息学会日本・北アジア部会筆頭発表者の COI 申告書

発表演題に関連して、開示すべきCOI関係にある  
企業などを項目ごとに記載する

項目	該当の 状況	有の場合、企業名などの記載
① 企業や営利を目的とした団体の役員、顧問 職などの有無と報酬額 (1つの企業・団体から年間100万円以上のものを記載)	(本人) 有・無	
	(親族) 有・無	
② 株の保有と、その株式から得られる利益 (1つの企業の1年間の利益が100万円以上、あるいは当 該株式の5%以上保有のものを記載)	(本人) 有・無	
	(親族) 有・無	
③ 企業や営利を目的とした団体から特許使用 料として支払われた報酬 (1つにつき年間100万円以上のものを記載)	(本人) 有・無	
	(親族) 有・無	
④ 企業や営利を目的とした団体より、会議の 出席(発表)に対し、研究者を拘束した時間・ 労力に対して支払われた日当、講演料など (1つの企業・団体から年間合計50万円以上のものを記載)	(本人) 有・無	
⑤ 企業や営利を目的とした団体がパンフレット などの執筆に対して支払われた原稿料 (1つの企業・団体から年間合計50万円以上のものを記載)	(本人) 有・無	
⑥ 企業や営利を目的とした団体が提供する 研究費(委託受託研究、共同研究)など (1つの企業・団体から支払われた総額が年間200万円以上 のものを記載)	(本人) 有・無	
⑦ 企業や営利を目的とした団体が提供する 奨学寄付金(奨励寄付金)などの有無 (1つの企業・団体から支払われた総額が年間200万円以上 の場合に記載)	(本人) 有・無	
⑧ 企業や営利を目的とした団体が提供する寄付 講座 (企業などからの寄付講座に所属している場合に記載)	(本人) 有・無	
⑨ 研究とは無関係な旅行、贈答品など (1つの企業・団体から年間5万円以上のものを記載)	(本人) 有・無	

申告日(西暦)              年    月    日  
申告者署名                              印  
受付番号:

(本申告書は、発表の日から2年間保管されます)

⑥、⑦については、筆頭発表者個人か、筆頭発表者が所属する部局(講座、分野)あるいは研究室  
などへ研究成果の発表に関連し、開示すべきCOI関係にある企業や団体などからの研究経費、奨  
学寄付金などの提供があった場合に申告する必要がある。